

牧師 山本護 司式 青柳明美 奏楽 山本恵美

前奏	黙想	祈禱	
讃美歌	15 我らのみかみは	讃美歌	213 みどりのまきばに
祈禱		献金	
信仰告白	使徒信条 566	讃詠	547 いまささぐるそなえものを
聖書	イザヤ書 43:1 マタイによる福音書 14:13~21	黙禱	
讃美歌	191 いともとうとき	主の祈り	564
説教	『群衆も一人ひとり』	頌栄	539 あめつちこぞりて
		祝禱	後奏

細部こそ異なっているものの、僅かなパンを分かち合って膨大な数の群衆が満腹した出来事は、すべての福音書が伝えている。手元にあったのは「五つのパンと二匹の魚(マタイ 14:17)」だけだった。しかし、それを「食べた人は、女と子供を別にして、男が五千人ほど(14:21)」で、皆「満腹した(14:20)」。

数えられなかった女と子供。ということは他に、徴税人や娼婦、悪霊に憑かれた者(重病者)や異邦人その他がいた可能性もある。ユダヤの成人男子だけが勘定されたとしても、イエスの目にはそうした区分がない。群衆を見て「深く憐み(14:14)」、「その中から病人をいやされた(14:14)」から。「深く憐れむ」の原意は、愛の現実を端的に言い表し「腸(ハラワ)がえぐられる」。頭よりも、胸よりも、存在の深みでの痛み。群衆一人ひとりの苦しみを、キリストは己が「腸」で苦しまれる(十字架は究極)。

過日の聖書研究会で、「はっきり言うておく。徴税人や娼婦たちの方が、あなたたちより先に神の国に入るだろう(21:31)」という箇所を読んだ。「あなたたち」とは「祭司長や民の長老(21:23)」のこと。被差別者と権威者。神の御心は、聖書に記された内容から探し求めるわけだが、この場合いわば社会層で区分された「～側」として読むより他ない。研究会の中である参加者がふと「徴税人や娼婦の中にもいろいろな人がいるのだし…」と語った。確かに、考えてみれば当たり前のことだ。イエスのまなざしは、被差別者や権威者の内の、いちいち記述されない個々の姿を捉えていたに違いあるまい。

「ヤコブよ～イスラエルよ、あなたを造られた主は、今、こう言われる。恐れるな～わたしはあなたの名を呼ぶ(イザヤ 43:1)」。ヤコブやイスラエルとはそのまま「民」のことだが、二人称単数で「あなたの名を呼ぶ」。この「私の名」が覚えられ呼ばれている、と受け取ってもいいだろう。何しろ「私」は主なる神によるオーダーメイドなのだから(43:1)。比喻ではなく現実として、私の「髪の毛までも一本残らず数えられている(マタイ 10:30)」。自分自身でも、薄くなった髪の毛の数さえ分らないのに。

五千人のユダヤ成人男子、また女と子供(14:21)、そして勘定されず「いないも同然」の者たち。一人ひとりとは各々に生き、各々の泣き笑いがある。そんな一つひとつの「泣き笑い」が、イエスが分かち与えるパンを食べて「満腹した(14:20)」。「私」として安堵し、「私」として希望を得、「私」として信仰に目覚めた。とはいえ群衆はバラバラではない。場面を想像しよう。満腹した見知らぬ者同士が顔を見合わせ、ほほえみを交わしているのではないか。人間は個別でも、このように一つになっていく。

当初弟子たちは、群衆が夕食を自ら調達するよう求め(14:15)、見知らぬ者が空腹でも自己責任、それが常識とした。するとイエスは「そうじゃないよ、君たちがそれを何とかするんだよ(14:16)」と命じた。弟子たちは、自分たちに出来ることはせいぜい「五つのパンと二匹の魚(14:17)」くらいで、どうやってもイエスの指示には応えられない、と計算した。そりゃそうだね、と私たちも思う。

イエスは「パンと魚を取り、天を仰いで祈り、パンを裂いて弟子に渡し、弟子はパンの欠片を群衆に与えた(14:19)」。

燭火礼拝では小さな灯が隣人に渡される度に礼拝堂が明るくなった。その感じに似ていないか。先入観を捨てて祈り、キリストのパンを分かち合うと、全員が満腹してなお余る(14:20)。

キリストのパン 分かち合うほどに増えていく 一人で独占して食べてしまえば ただパンの欠片 等分に分け 見知らぬ者に手渡し 居合わせた全員に渡れば パンは欠片ではなく誰もが満腹する

本日は月に一度の掃除の日です(30分くらい)。7/20(水)11:00~12:00 ミニ聖書研究会、13:30~15:00 は教会カフェ開店。7/24の礼拝説教は長崎哲夫牧師。牧師の動き:7/18 土屋周三兄の納骨式。

礼拝堂・集会所の住所: 408-0012 山梨県北杜市高根町箕輪 2265-3

連絡・問い合わせは牧師へ: 408-0205 北杜市明野町浅尾新田 1324 TEL 0551-25-4008

メール komechan.olive@orange.zero.jp HPは「日本基督教団八ヶ岳教会」で検索して下さい。